

安心出産エントリーシステム119

(妊婦事前登録制救急搬送事業) に登録を



本町には産科医療機関がないため、町外の医療機関で出産を迎えなければならない妊婦さんにとって、大きな不安があることと思います。

「安心出産エントリーシステム119」は、急な体調変化によって自力で医療機関を受診できない妊婦さんの救急搬送に、迅速に対応するための事前登録制度です。

対象者 町内に居住している妊婦さん
(里帰り出産のために町内に居住している方も対象)

登録方法 「妊婦情報事前登録者届出書」を提出し、登録者カードの発行を受けます。
* 提出先：役場 保健福祉課 健康推進係
* 提出用紙は役場で用意しています。
(町ホームページまたは斜里地区消防組合ホームページからもダウンロードできます。)



その他 本事業の利用は緊急時に自力で医療機関を受診できない場合に限りです。救急車の適正利用にご協力をお願いします。

利用方法

①登録者に、救急車利用条件のいずれかに当てはまる緊急事態が生じた場合に、かかりつけの産科医療機関へ連絡し、医師の指示を受ける。
その後、119番へ通報し救急車を要請する。

②通報を受けた斜里地区消防組合小清水分署が登録者の出産予定の医療機関等へ救急搬送を行う。

【救急車利用条件】

本人あるいは家族による搬送が困難な場合で、次の状況時に利用できます。

- ・ 出産の兆候で「陣痛」や「破水」が始まった時
- ・ 腹部に強い痛みや張りが生じた時
- ・ 大量の出血等がみられ、緊急な治療が必要と判断された時など



お問い合わせ先 役場保健福祉課健康推進係

☎(62) 4480

風しんの追加的対策 (抗体検査・予防接種)の実施について

昭和37年度～
昭和53年度 生まれの
男性の皆さんへ

本対策は3カ年計画となっており、今年度が最終年度となります。

町では、風しんの予防接種を受ける機会がなかった昭和37年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性を対象に、風しんの抗体検査及び予防接種を実施しています。
対象の方は、町から発行されたクーポン券を使って風しんの抗体検査を受け、抗体検査の結果、十分な抗体を保有していないことがわかった方は予防接種を受けましょう。

近年、風しんが流行しており、成人がかかる症状が重くなること、また、妊娠初期の妊婦さんに感染させてしまうと、生まれてくる赤ちゃんの目や耳、心臓に障害が起きることがあります。



近年、風しんが流行しており、成人がかかる症状が重くなること、また、妊娠初期の妊婦さんに感染させてしまうと、生まれてくる赤ちゃんの目や耳、心臓に障害が起きることがあります。

対象者

- ①昭和37年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性
- ②令和元年度から令和2年度において抗体検査未実施の方。
- ③抗体検査の結果、十分な抗体を保有していない予防接種未実施の方。

実施内容

抗体検査：血液検査（採血）
予防接種：麻しん風しん混合ワクチン（MRワクチン）

費用

1人につき1回まで、風しんの抗体検査・予防接種が無料で受けられます。

抗体検査・予防接種が受けられる主な場所

- ①小清水赤十字病院（抗体検査・予防接種）
※病院への予約が必要となります。
- ②ふれあいセンター等で行うミニドック検診（抗体検査のみ）
※役場へ予約してください。
- ③その他の医療機関
※厚生労働省ホームページにて実施医療機関を確認できます。

注意事項

当日、クーポン券をお持ちでない方は検査・接種ができません。
紛失された場合は、保健福祉課 健康推進係へお問い合わせください。

お問い合わせ先

役場保健福祉課健康推進係

☎(62) 4480